

社会資本総合整備計画(都市再生整備計画事業)

もがみこうえんしゅうへんちくとしさいせいせいびけいかく
最上公園周辺地区都市再生整備計画

山形県 しんじょうし 新庄市

令和5年12月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

令和5年3月9日提出

計画の名称	最上公園周辺地区都市再生整備計画				重点配分対象の該当
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	山形県新庄市		
計画の目標					

本地区は、新庄市市街地の中心部に位置し、JR新庄駅西側の商店街から最上公園までの範囲にある。最上公園は藩政時代にわたって新庄藩を治めた戸沢氏の居城があった城址公園であり、そこを中心に城下町が形成され、その後、明治時代に鉄道が敷かれたことで駅までの市街地が広がった地域である。戸沢氏が新庄城を築城してから令和7年で400年を迎えることから、城下町としての歴史的・文化的価値を後世に伝え、市民の愛着と誇りを醸成するとともに、JR新庄駅からの観光客の周遊を見据えたエリアとしての魅力を向上させるため、公園整備と周辺の環境整備事業を推進する。

計画の成果目標 (定量的指標)	1. 公園に対する市民満足度を31.2% (R4) から33.6% (R8) に増加 2. 新庄ふるさと歴史センターの入場者を5,578人 (R3) から10,000人 (R8) に増加 3. 最上公園でのイベント回数を0回 (R4) から7回 (R8) に増加				
-----------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (R4当初)	中間目標値 (R 末)	最終目標値 (R8末)	
1. まちづくり市民アンケートで「憩いの場として公園が整備されている」の設問に対する満足度	31.2%		33.6%	
2. 新庄ふるさと歴史センターの年間入場者数の実績値	5,578人		10,000人	
3. 最上公園での年間のイベント開催回数 (既存のカド焼きまつりなどのイベントを除く)	0回		7回	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	248.8百万円	A	248.8百万円	B	百万円	C	百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	-----	---	-----	---	-----	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9				
A-1	都市再生		新庄市	直接	新庄市	最上公園周辺地区都市再生整備計画事業	公園 (駐車場2,400㎡、広場・園路13,000㎡、便所3箇所)、道路 (市道高校前線45m)、地域生活基盤施設 (情報板10基、図書館駐車場1,500㎡)	新庄市						248.8			
合計													248.8				

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9				
合計													0				

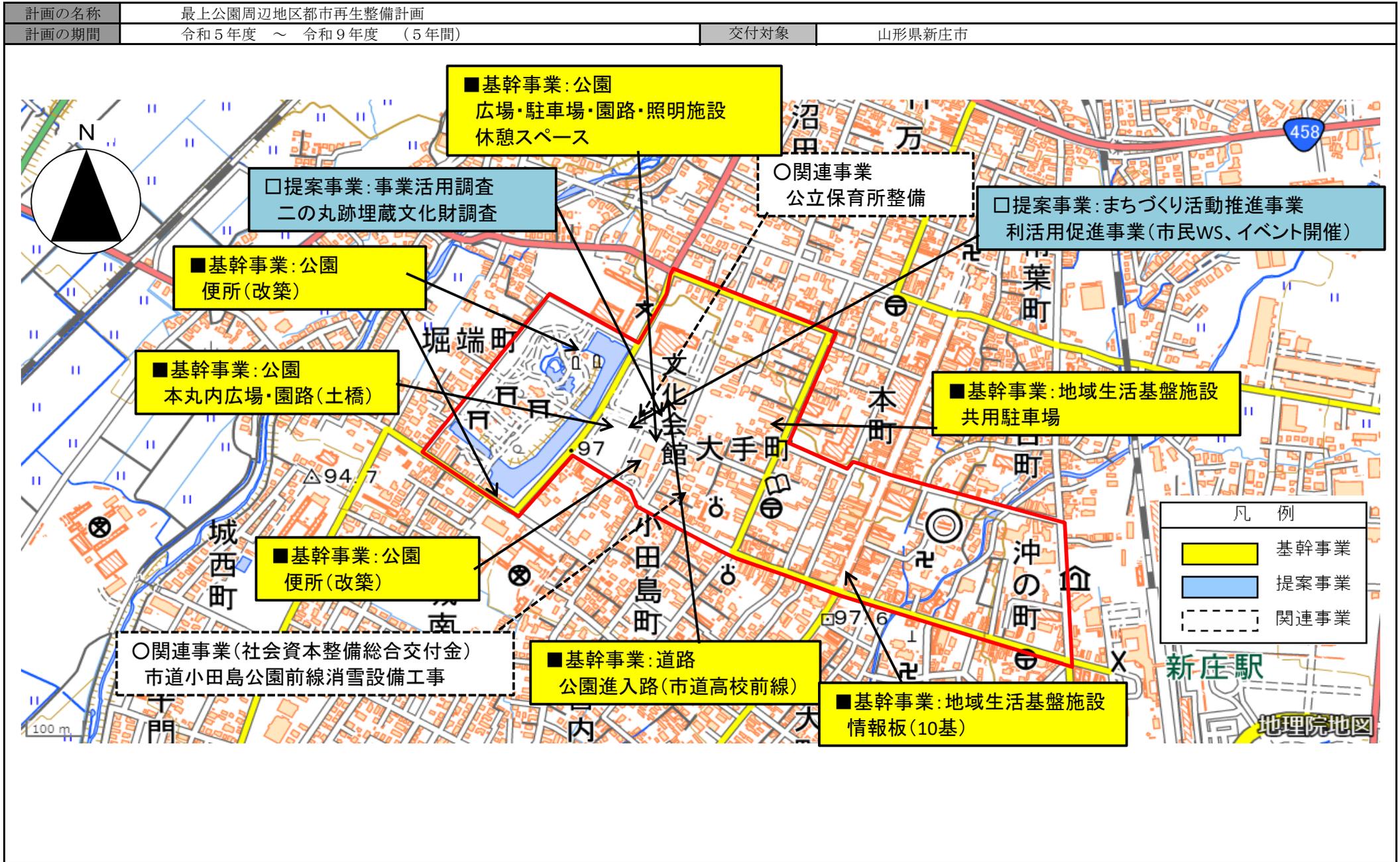
C 効果促進事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R5	R6	R7	R8	R9		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R4	R5	R6	R7	R8		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 最上公園周辺地区都市再生整備計画 事業主体名: 山形県新庄市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	●
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	●
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	●
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	●
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	●
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	●
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	●
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	●
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	●
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	●
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	●
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	●
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	●
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	●
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	●
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	●
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	●